

【緑地の樹】

ハリギリ(針桐) 別名(センノキ)

西緑地で下草刈りをしていると、よく細い幼木でも幹に痛い棘があるので、育つと大変と思って刈っていた。

それが建築や家具材のセンノキだと知って驚いて、これからは刈ってしまわないで少し残そうかなと思ってしまった。

ハリギリは高さ20~25mになる落葉高木で、枝も太くて鋭い棘が多い。樹皮は黒褐色で縦に深い割れ目が入っている。葉は枝先に集まって互生し、長さ幅も10~30cmで、光沢のある濃緑色の葉が5~9個に切



プロフィール：ウコギ科 ハリギリ属
山斜面のそこここに、いっぱいあります。

れ込み、先は鋭く尖り、縁には細鋸葉がある。秋には黄色く色づく。

果実は秋に黒く熟す。ヤツデ、キツタ、ウコギ、タラノキ、ハリブキも同じウコギ科なので、花序、葉、トゲ等似ている。

同じギリと名前がついても、桐はノウゼンカズラ科 キリ属なので、ハリギリとは異なる。でも桐は家具材等として有用されてきた落葉高木なので、センノキにハリギリという名前がつけられたのかなあ。
(星)